

公表	事業所における自己評価総括表		
----	----------------	--	--

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」三条本成寺校		
○保護者評価実施期間	2025年11月25日	~	2025年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年11月25日	~	2025年11月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所内は清潔で心地よく過ごせる環境になっている。	毎日終礼後に清掃を行い、清潔を保っている。また、机やイス、教材の消毒を行い、感染拡大防止に励んでいる。	日々の清掃や消毒のみならず、物の整理整頓や大掃除を定期的に行っていく。
2	お子さんの状況に応じ、個別療育のみならず定期的に小集団イベントの開催をしている。	事業所内で協力しあい、事前準備を行っている。 保護者の方にはイベント実施の旨を直接お声掛けし、多くのお子さんが参加できるようにしている。	長期休みや土曜日の開催が多いため平日の実施も検討し、頻度を増やしていく。 これまで行った内容以外の実施を検討する。
3	活動プログラムの立案をチームで行っている。	計画作成会議での情報共有のみならず、朝礼・終礼時にも情報共有を実施している。	定期的にケースカンファレンスを行い、お子さんの現状に合わせた支援内容の立案を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者との1対1での面談は行っているが、父母の会や保護者会といった保護者の方同士で交流する機会が少ない。	同じ悩みを抱えた保護者同士で話せる機会も大切だが、同じ悩みや話のニーズが合う保護者同士が揃わない可能性がある。	父母の会や保護者会の開催を前向きに検討する。 多くの方に参加していただくよう、日時の余裕を持ってご案内を行う。
2	事業所内の設備等が障害の特性に応じ、バリアフリー化されていない。	2階に支援スペースがあるため、必然的に階段の昇降が伴う。	手すりを設置したが低年齢のお子さんは手をつないで階段を昇降するようにし、危険防止に努める。
3	パーテーションで支援スペースを仕切っているが隣のスペースからの音が入る。	お子さんによっては音源を使うプログラムを行うことがある。	職員の声が大きくなりすぎないよう意識する。 必要に応じてプログラムの順番・内容を検討する。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート教室「きらり」三条本成寺校
------	----------------------

公表日 2026年 2月 14日

利用児童数

32

回収数

29

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	2	0	3	落ち着いて机に向かうスペースも、身体を動かせるスペースもあり、のびのびと活動してくれていると思います。	法令を遵守したスペースを確保しております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	28	0	1	0	子どもたちについてくださる先生、離れて見守ってくださる先生、その時々必要に応じサポートしてくださることもとてもありがとうございます。	お子様1名に対して指導員1名を配置し、支援提供をしております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	5	0	1	毎回の積み重ねで本人も見通しを持って取り組めていると思います。	必要に応じてプログラム内容を検討し、周囲への配慮をさせていただきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29	0	0	0	活動しやすく気持ちよく過ごせていると思います。	毎日清掃・消毒・換気を行い、環境美化・感染拡大防止に努めております。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	5	0	0	どんな時も私たち親子に寄り添っていただいている感謝しています。 本人のベース、その時の気持ちに寄り添って支援をいただいていると思います。	発達段階に応じた課題を提示しております。また、保護者の方にはフィードバック等で支援時の様子をお伝えするとともに、お子様に合った支援を提供できるよう事業所全体で情報共有を行っております。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	2	0	1		今後も一人ひとりのペースに寄り添いながら、丁寧な支援を進めさせていただきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	26	2	0	1		個別支援計画に沿った形でスマーロスアップで取り組める内容を明確に提示しております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	3	0	0		ガイドラインに則り、お子様の支援に限らず、ご家族の方も含めた支援計画を作成しております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	2	0	0	今、本人に必要なことを丁寧に支援していただけてると思います。	個々のお子様に個別支援計画を策定し、それに沿った支援を提供しております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	24	4	0	1	本人の得意、不得意を見極めて様々な活動をさせていただけてると思います。	マンネリ化しないよう、お子様の興味関心あるものを取り入れ、楽しみながら取り組める支援内容を考え提供しております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	6	11	5		状況に合わせて関係機関との情報共有を行い、包括的な支援を行います。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	29	0	0	0		ご理解いただけるよう、不明点はないか確認しながらご説明させていただいております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	0	0	0		ご理解いただけるよう、不明点はないか確認しながらご説明させていただいております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	5	4	6		今後、同年代の保護者の方同士で交流できるような機会を設けていこうと考えております。
保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	28	1	0	0	先生方が細やかに今の様子を気にかけてくださり、助言をいただけ、とてもありがとうございます。	支援終了後のフィードバックの際に支援時の様子をお伝えするのみならず、ご家庭でのご様子をお聞きし、共通理解ができるよう努めております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	1	0	1	こちらが悩んでる時も一緒にになって考えてくれてます。すごく心強いです。	フィードバックを通して情報共有を行っております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	26	2	0	1		保護者の方からのお話に傾聴するよう、心がけております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	8	5	8		感染状況を考慮しながら、ご要望に応じて開催していきます。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	5	0	1		保護者の方にはわかりやすい説明を心がけております。相談時には迅速にかつ適切に対応できるよう体制を整えてまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	26	3	0	0		毎回の支援の際には、フィードバックの時間を設けてさせていただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	3	0	5		普段の活動やイベント内容、お知らせ等は公式LINEやSNSにて発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	0	0	3		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、パソコンなどの電子機器にはパスワードを設定しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	2	1	7		契約を行う際に、策定したマニュアルのご説明をさせていただいております。また、月1回防災訓練を実施しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	1	1	13		月に1回防災訓練を実施し、有事に備えています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	2	0	1		他のお子様との接触事故等、危険が内容配慮をしながら支援を行っております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	2	0	5	事故が発生したことがないのでわかりません。	事故等が発生した際には、速やかにご報告させていただきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	28	1	0	0	毎回楽しみにしています。	お子様の気持ちに寄り添いながら、支援を行なうよう心掛けております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23	5	1	0	いつも楽しく利用させていただいている。本人も通う日をしっかりと理解していく、前日から「明日はきらりさんだよね」と口に出してくれています。	お子様が楽しく通えるよう、個別支援のみならずイベントも実施しております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	3	1	0	本人のこと、家族のことといつも気にかけていただき、本人のペースで無理なく丁寧に支援をしていただき、とてもありがとうございます。子どもが楽しく通えているので、とても助かっています。	皆様に満足いただけるような支援を行えるよう、心がけております。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	こどもサポート教室「きらり」三条本成寺校	公表日	2026年 2月 14日	
環境・体制整備	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点
	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		お子様の特性や様子、活動内容等によってパーテーションを設置し、支援に適切なスペースを設定しております。
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		法令で必要とされる人数を配置しております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		パーテーションで区切り、集中できる配慮をしております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎日清掃・消毒・換気を行っております。
業務改善	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		パーテーションを活用し、臨機応変に空間を設定しております。
	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		定期的に事業所ミーティングを行い、職員で話し合うようにしております。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		保護者の方からいただいたご意見を事業所内で共有しております。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		定期的に事業所ミーティングを行い、職員で話し合うようにしております。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	
適切な支	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		発達支援研究所と連携し、定期的に研修を受講しております。また、入社直後には新入社員研修等も実施しております。
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		普段の支援を振り返り、支援プログラムを作成・公表しております。
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		担当者会議にてお子様の課題や支援方法、保護者ニーズ等を関係者と共有し、作成しております。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		計画作成会議を実施し、職員間での情報共有を行っております。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		計画作成会議を実施し、職員間での情報共有を行っております。
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		アセスメントシートを活用し、お子様の現状把握に努めています。
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		アセスメントやフィードバック実施時に保護者の方やお子様からのニーズをお聞きし、現状に合わせた支援内容の設定を行っております。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		計画作成会議を実施し、職員間での情報共有を行っております。
				今後も職員間で細やかな情報共有を行い、活動プログラムを立案していきます。

援 の 提 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>	お子様の現状に合わせたプログラムを立案し、実施しております。	お子様の現状に合わせたプログラムを提供していくよう、保護者の皆様に対して支援時のフィードバックを丁寧に行っていきます。
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>	イベントを企画し、お子様同士の関わりややりとりを経験する機会を設けております。	今後もニーズに合わせて継続的に小集団イベントを計画・実施していきます。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>	事業所ミーティングのみならず、必要に応じて情報共有を行っております。	今後も支援の打ち合わせを丁寧に行いながら、必要な支援を連携し行っていきます。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>	事業所ミーティングのみならず、必要に応じて情報共有を行っております。	今後も支援の打ち合わせを丁寧に行いながら、必要な支援を連携し行っていきます。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>	支援終了後には漏れがないよう、支援記録の入力を行っております。	今後も継続して業務改善につなげていきます。
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>	個別支援計画作成前には保護者の方とモニタリングを行っております。	定期的に保護者の皆様とお子様の状況について情報共有を行い、個別支援計画書の適切な見直しを行っていきます。
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>	お子様一人ひとりの支援計画に沿って、基本活動を複数組み合わせて支援を行っております。	今後もガイドラインに則り、支援を行っていきます。
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>	支援教材を用意する際は自己選択できるものを用意するなど、お子様一人ひとりに合わせたプログラムを提供しております。	お子様が自己決定できる場になれるよう、配慮しながら支援を行っていきます。
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>	児童発達支援管理責任者または支援に携わっている指導員が参加しております。	今後もお子様の状況をよく理解している者が参画していきます。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>	保護者の方のご要望に合わせて情報共有を行っております。	必要が生じた場合にはすぐに対応ができるよう、体制を整えていきます。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>	担当者会議等を通じて情報共有を行っております。	学校とスムーズな情報連携を図ができるよう、今後も丁寧な情報共有を行っていきます。
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>	担当相談員を通じて必要に応じて情報共有を行っております。	必要に応じて、各関係機関との情報共有を行っていきます。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>	担当相談員を通じて必要に応じて情報共有を行っております。	必要に応じて、各関係機関との情報共有を行っていきます。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		今後、必要に応じて連携を図っていきます。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>	個人情報保護の観点から、行っておりません。	今後も個々のお子様のニーズに合わせて機会を設けていきます。
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて、参加を検討いたします。
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>	毎回支援終了後にはフィードバックの時間を設けております。	今後も継続して保護者の皆様に満足いただけるよう、丁寧に対応していきます。
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>	支援時には保護者の方にも実際に参加していただく活動を行っております。また、フィードバック時にお悩みが聞かれた際には助言を行っております。	今後もご家庭での様子を伺い、保護者の皆様の不安が軽減できるよう対応していきます。
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>	契約時には保護者の方に丁寧な説明を心がけております。	今後も継続して保護者の皆様に満足いただけるよう、丁寧に対応していきます。
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>	個別支援計画を作成する際にはモニタリングを行い、ご家庭や園でのご様子、当事業所でのご様子を保護者の皆様と共有することでお子様の発達段階を把握し、共通理解を図っております。	今後も継続して保護者の皆様に満足いただけるよう、丁寧に対応していきます。
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>	モニタリングで聞かれたお話をまとめたモニタリング報告書と個別支援計画を提示し、支援目標や実施する支援内容を確認しております。	今後も継続して保護者の皆様に満足いただけるよう、丁寧に対応していきます。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		毎回のフィードバックのみならず、保護者からのご希望に応じて面談を行っております。	今後も継続して保護者の皆様に満足いただけるよう、丁寧に対応していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	座談会等を開催できるよう、準備していきます。	今後、感染状況を考慮しながら、保護者の方同士で交流できるような座談会等の機会を設けていきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		事業所に受付者・解決責任者を選任し、苦情受付体制を整えるとともに、個別でのご相談に対応しております。	いただいた苦情に関しては社内フローを定め、迅速かつ適切に対応していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		SNSや公式LINEを活用し、情報発信を行っております。	今後も事業所内でのイベントや活動内容に関して、保護者の皆様や関係機関の皆様へ継続的に発信していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、パソコンなどの電子機器にはパスワードを設定しております。	今後も細心の注意を払い、個人情報の取扱いに注意していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		視覚情報などを活用しながら、状況に合わせて意思疎通・情報共有を行っております。	お子様・保護者の皆様が分かりやすいように配慮ある対応を行っていきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	今後、必要に応じて地域住民の方と関わることができる企画を考案していきます。	教室によっては支援の様子を公開したり、教室開放の時間を設けたりしています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルを策定し、月1回防災訓練を実施しております。	今後もマニュアルをもとに様々な場面を想定した防災訓練を行い、有事の際には全体で動けるよう努めてまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		業務継続計画を策定し、定期的に必要な訓練を実施しております。	災害発生を想定した訓練を行い、有事の際には全体で動けるよう努めてまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		都度お子様の状態を確認させていただいております。	お子様の身体的情報に関しては、必要時に保護者の皆様と情報共有をさせていただき、服薬の情報に関しても変更がある際には確認をさせていただいております。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	食事の提供は行っておりません。	必要な際は、アレルギーの有無や健康状態の情報共有をさせていただきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		お子様の安全を第一に考えたうえであらゆる場面を想定し、安全計画を作成しております。必要な研修を受け、事業所内で訓練を実施しています。	様々な場面を想定し、お子様の安全を第一に考え、支援を行っていきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		保護者の皆様へ緊急連絡先の確認を行い、緊急連絡先名簿を作成し、有事に備えております。	災害用の持ち出し避難リュックとともに緊急連絡先情報もすぐに持ち出しができるよう、設置・保管します。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例が起こった際にはヒヤリハット報告書を作成・保管し、再発防止に向けて職員間で情報共有を行っております。	お子様・保護者の皆さまが安心して過ごせるよう、必要時にはヒヤリハット報告書を作成し、再発防止に努めてまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		マニュアルを策定し、研修を実施しております。	お子様・保護者の皆様が安心して過ごせるよう、必要な研修に随時下し、適切な対応ができるよう努めています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行ふかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		マニュアルを策定し、研修を実施しております。保護者の皆様には契約時に丁寧に説明するとともに、個別支援計画書の特記事項にも漏れなく記載していきます。	保護者の皆様には契約時に丁寧に説明するとともに、個別支援計画書の特記事項にも漏れなく記載していきます。